

報道関係各位

MetaMoji が、法人向けモバイル端末用 プロダクティビティ・ソリューション事業の本格展開を開始

～主要モバイル端末に加え、Windows 7 版の各製品および
法人向けソリューションも年内に提供開始～

株式会社 MetaMoji(本社:東京都港区 代表取締役社長:浮川和宣)は、法人向けモバイル端末用プロダクティビティ・ソリューション(MPS: Mobile Productivity Solution)の提供を本格的に開始します。これまで提供してきた手書き日本語入力エンジン「mazec」ソリューションに加え、法人ユーザーの利用に即した形で、セキュリティ、権限管理、システム連携等の機能を強化した、デジタル・ノートアプリ「Note Anytime for Biz」、電子会議支援コミュニケーション・アプリ「Share Anytime for Biz」の販売を開始します。

営業フロントや建設現場、教育機関、医療機関等において、急速な勢いでタブレット端末の普及が拡大する中、MetaMoji では、モバイル端末の特徴であるタッチ・ユーザーインターフェイスに最適化したプロダクティビティアプリ「7notes/mazec」(2011年2月発表)、「Note Anytime」(2012年9月発表)、「Share Anytime」(2013年10月発表)を提供しています。

MetaMoji のモバイル端末向けプロダクティビティ・ソリューションは、全ての主要モバイル OS (iOS、Android、Windows 8)に対応しているので、端末選択で制約を受けることなく、クロスプラットフォーム利用が可能となります。MetaMoji では、Windows 7 版の製品およびソリューションも年内に提供を予定しています。これにより、モバイル端末用プロダクティビティ・ソリューションの適用範囲がさらに広がり、既存の PC でもご利用いただけるようになります。

法人向けモバイル端末用プロダクティビティ・ソリューションは、端末上のアプリとサーバーサービスが組み合わされる形態でご利用いただけます。ソリューションの提供形態は、サーバー部分の方式により以下の3種類を用意しています。

- 1) MetaMoji 運営のパブリック・クラウド・サーバー
- 2) プライベート・クラウド向けサーバー
- 3) オンプレミス向けサーバー

MetaMoji は今後も、モバイル端末上で、デジタル化のメリットである各種編集機能と、クラウドやサーバーの最新技術を継続して開発し、文書作成・管理の最先端ソリューションの提供を行っていきます。



MetaMoji のモバイル端末向けプロダクティビティ・ソリューション「MPS: Mobile Productivity Solution」の最新情報については、<http://metamoji.com/jp/?p=3078> をご覧ください。

■ソリューションの提供形態

法人ユーザーのセキュリティポリシーや運用力に応じて 以下の 3 つの形態でソリューション提供を行っていきます。

1. MetaMoji パブリック・クラウド・サーバー

MetaMoji が運営するクラウド・サーバー上でお使いいただけます。法人ユーザーは大きなシステム運用の負担をすることなく利用可能です。導入費用は 20 ユーザー20 万円からとなります。

2. プライベート・クラウド向けサーバー

高いセキュリティと導入の容易さを両立するシステム構築手法として注目されている「プライベート・クラウド」向けの仮想イメージの提供です。Amazon Web Service 上での提供を予定しています。導入費用は 200 ユーザー400 万円からとなります。

3. オンプレミス向けサーバー

サーバーを自社内に設置し運用したい企業向けのメニューです。高度なサーバー構成が可能となります。導入費用についてはお問い合わせください。

■提供ソリューションの概要

1. 会議支援アプリ「Share Anytime for Biz」について

「Share Anytime」は、MetaMoji がこれまで培ってきた高度なスマートデバイス向けアプリケーション技術と高いパフォーマンスを実現するサーバー技術の粋を結集して新しく開発されています。「Share Anytime」では、

- ・ストレスのないリアルタイム性
- ・最大 100 人規模の同時編集
- ・テキスト、手書き文字、写真の Undo/Redo、新規ページ追加・挿入を含む 高度編集機能
- ・インターネット経由での多拠点間コミュニケーション
- ・1 画面ではなく、複数ページからなる実際の文書ファイルへの対応
- ・主要なスマートデバイスプラットフォーム全てに対応

を実現し、従前の電子メールやチャット、あるいは共同編集ソフト等ではできなかった多くのことを可能としています。法人様においては、点在する現場のスタッフと本社の専門家との間で、新しい形の会議資料の共有、コラボレーションが実現します。

2. デジタル・ノートアプリ「Note Anytime for Biz」について

キーボードやマウスを使うことが難しい場面、ユーザーが、だれでもどこでも素早く書けるデジタル・ノートアプリです。PDF、Office 文書をそのまま読み込め、Share Anytime と連携することで素早い判断、意思決定をサポートします。従来システム化が難しかった領域でより進化した IT 活用を強力に支援します。



<主な機能>

- ・2500 倍まで拡大できる広大な編集画面
- ・テキスト、手書き文字に加え、写真や Web ページを取り込んで自由に書き込みができる
- ・PDF やオフィス文書 (Word, Excel ,PowerPoint) の読み込み、Google DriveDropbox への保存
- ・イラストを登録し再利用できる アイテム・ライブラリ

3. 手書き入力方式「mazec」について

キーボードを前提としたこれまでの PC に比べ、より洗練されたタッチスクリーンとインターフェースを持つタブレット端末では、人間とコンピュータの間の距離をもっと縮めることができると考えられます。従来の日本語入力は事実上、キーボードを使ったかな漢字変換しか存在しておりませんでした。MetaMoji では、タブレット端末の特性を最大限に生かした、新しい手書き入力方式「mazec」を開発しました。キーボードでのかな漢字変換入力の普及により、漢字を書くことが苦手な人が増えてしまった現代社会に適合した変換処理を「mazec」では実現し、より多くの人々や多様なシーンで、ストレスの少ない「日本語入力」が実現しました。

「mazec」には、画数が多い漢字や思い出せない漢字はよみをひらがなで書くことで、スムーズに入力できる「交ぜ書き変換入力」機能があります。例えば、「会議」と入力する場合、「会議」、「かいぎ」、「会ぎ」、「かい議」のように、いかように書いても、「会議」と入力することが可能となり、誰でも使える、手書き日本語入力環境を実現しております。

■株式会社 MetaMoji について

株式会社 MetaMoji は、研究開発 (R&D) 機能を有するビジネスインキュベーターです。先進的な IT 技術をベースとし個人や組織の活動から製品やサービスまで多様な情報の革新的な知識外化 (みえる化) システムの研究開発、さらにそれらを基盤とした多方面にわたる知的コミュニケーション・システムを研究開発し、その成果を事業化することを目指します。 <http://www.metamoji.com/>

■本件に関するお問い合わせ

- ・仕様や価格等に対するお問い合わせ:

http://www.metamoji.com/jp/?page_id=49

営業担当 早瀬

電話番号 : 03-5114-2525 (代表)

- ・報道関係者の皆様からのお問い合わせ:

http://www.metamoji.com/jp/?page_id=44

広報担当 津田・大橋

電子メール: info.ja@metamoji.com

電話番号 : 03-5114-2525 (代表)